

顎口腔病変を対象とした病理診断支援 AI の研究

1. 研究の対象

1995 年 1 月から 2025 年 10 月 31 日まで、当院で細胞診、生検や手術（組織診）を受けられた方

2. 研究目的・方法

人工知能（AI）に口腔病変の病理画像を学習させ、病理診断支援が可能な AI を開発、また、現在認識されていない新たな診断根拠を抽出することを目的とします。

本研究は 2030 年 10 月 31 日まで行われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：臨床所見、主訴、病歴等臨床情報

試料：細胞・組織標本、組織パラフィンブロック、細胞診残余検体
院内で利用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学歯学部附属病院検査部 大家香織

大阪府吹田市山田丘 1-8 (06-6879-2272)

研究責任者：

大阪大学大学院歯学研究科顎口腔病理学講座 豊澤悟